

「産業志向の情報処理技術」特集

Information Processing Technologies for Practical Industry Use

論文誌C（電子・情報・システム部門誌）では平成29年6月号に「産業志向の情報処理技術」特集を企画しています。

近年、IoT（モノのインターネット化）、ビッグデータ処理などの最新情報処理技術や、深層学習をはじめとする人工知能研究領域における新たな進展は、さまざまな方面に影響を与えています。ものづくりを含む産業全般においても、その情報処理の対象・方式は、より広域に、より知的に変わりつつあります。しかし、実際に各種産業への実用的な適用を目指すには、それぞれの適用対象を志向した情報処理技術が必要となります。また、さらには、ソフトウェア、情報システムの高度化、知能化に伴い、知財面での不安や法体制面での課題も浮き彫りになりつつあります。そこで、最新の情報処理技術の産業への適用可能性を探り、あるいは産業応用の状況を広い視点から整理し、今後の方向性を正しく捉えることが極めて重要と考えられます。

このような現状に鑑み、本特集号では、技術的な論文のみならず、産業への適用に関するさまざまな切り口からの投稿を募集します。また、産業を志向した情報処理についてまとめたサーベイ論文や、有用性をより前面に打ち出した論文も歓迎致します。

下記にキーワードを挙げますが、必ずしもこれにとらわれることなく、関連する周辺分野からの奮ってのご投稿をお待ちしています。なお、査読の都合により特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了解ください。

分野・キーワード：

- ・産業への情報処理・通信技術応用、マネジメントシステム
- ・人工知能、機械学習、知的システム、ビッグデータ処理
- ・IoT, IoE, M2M
- ・センサネットワーク
- ・知財管理、リスク解析

投稿締切：平成28年8月29日（月）

詳細は電気学会の論文投稿手続きに従って下さい。

http://www.iee.jp/?page_id=642 から原稿作成の手引きをダウンロードできます。

投稿方法：投稿は電子投稿・査読システムで受け付けます。

<https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi> からご投稿下さい。

電子投稿・査読システムの「論文・資料・研究開発レターの投稿」画面において「論文誌C」を選択し、次に原稿種別（論文／資料／研究開発レターのどれか）を選択した後、「原稿投稿」画面において「産業志向の情報処理技術」特集を選択して下さい。電子メールを用いた投稿、郵送での投稿は受け付けられませんのでご注意ください。

ゲストエディタ／問合せ先：吉江 修

早稲田大学理工学術院 大学院情報生産システム研究科

〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの2-7

E-mail: yoshie@waseda.jp